

平成 2 1 年度実施方針

研究開発推進部

1. 件 名

標準化フォローアップ事業

2. 根拠法

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構法第 1 5 条第 1 項第九号

3. 背景及び目的・目標

産業競争力強化の観点から、我が国の優れた新製品・新技術の国際市場への普及を促進するため、研究開発活動の成果を迅速に国際標準等に繋げることが喫緊の課題となっている。このため、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO技術開発機構という。）における研究開発プロジェクトの成果を迅速に国際標準等に繋げるにより、その普及を促進することが必要である。

しかしながら、国際標準化のプロセスは比較的長期間を要することなどから、研究開発プロジェクト終了後であっても国際標準化の活動が必要となる場合がある。本事業は、このような場合に標準化フォローアップ事業を実施し、成果を迅速に国際標準化に繋げることを目的とする。

この事業による国際標準化機関への標準原案の作成、提案等を通じ、我が国産業の国際競争力の向上等を図る。

4. 実施実績

平成 2 0 年度においては、NEDO技術開発機構の研究開発プロジェクトの成果を迅速に国際標準化につなげるため、研究開発プロジェクトと密接に関連した 1 8 テーマを実施した。

予算推移（契約額計）：	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
一般会計	1 6 8 百万円	1 2 8 百万円	6 6 百万円
需給会計	1 6 4 百万円	1 2 3 百万円	1 5 7 百万円
電特会計	1 0 2 百万円	1 4 百万円	2 5 百万円
計	4 3 4 百万円	2 6 5 百万円	2 4 9 百万円
実施テーマ数	2 8 テーマ	1 8 テーマ	1 8 テーマ
（うち継続テーマ数）	（1 4 テーマ）	（1 4 テーマ）	（1 2 テーマ）

5. 事業内容

(1) 平成21年度事業内容

- ① 具体的な事業テーマは、各プロジェクト推進部からの提案に基づき選定する。選定するテーマについては、原則として下記全ての要件を満たし、必要性・重要性の高いものを選定する。

- a) 研究開発プロジェクトと関連する標準化であり、研究開発プロジェクトが終了後も国際標準化活動が必要なテーマであること。
- b) 研究開発プロジェクトの成果を迅速に国際標準化につなげるものであること。
- c) 我が国の産業競争力向上に大きく寄与するものであること。
- d) 産業界が標準化を進める意欲を有し、支援するものであること。

なお、各テーマの実施期間は原則3年を限度とする。

また、1テーマ当たりの予算額については、上限を設けないが、予算の範囲内で年間5百万円～1千万円程度を目処とする。

- ② 提案各部において選定テーマにつき、事業を実施計画に従って実施し、報告書を取りまとめ、NEDO技術開発機構が実施した研究開発プロジェクトの成果を国際標準化につなげる方策を検討・実施する。

(2) 平成21年度事業規模

一般勘定	80百万円
需給勘定	178百万円
電源勘定	40百万円
<hr/>	
計	298百万円

事業規模については変動があり得る。

6. その他重要事項

(1) 実施の方法

各プロジェクト部において、原則公募によりテーマの内容に関して知見を有する団体等を選定し、委託により実施する。

(2) 運営・管理

- ① 平成21年度における各テーマの国際標準化に係る次の進捗状況を確認する。
特に b)及び c)については、終了テーマについても状況を確認する。
 - a) ISO/IEC等の国際標準提案原案の作成状況・作成予定等
 - b) ISO/IEC等の国際標準提案状況・提案予定等
 - c) 提案したISO/IEC等の国際標準案の採択・審議状況等
 - d) ISO/IEC等の国際会議の状況
 - e) その他、把握すべき状況
- ② 平成20年度に実施したテーマの成果は、平成21年度に成果報告会の開催等により関係者に周知する。

(3) 複数年度契約について

実施期間が2年以上必要な場合は、複数年度契約を行う。

7. 今後のスケジュール

(1) 平成21年度実施テーマにかかるスケジュール

- 平成21年2月 平成21年度実施テーマの選定)
(平成21年2～3月 平成21年度実施テーマの委託先公募 (公募時期は適宜))
平成21年4月～
平成22年3月 事業実施
(平成22年4月～ 平成21年度実施テーマの達成状況の確認、成果報告会の開催)

(2) 平成20年度実施テーマにかかるスケジュール (達成状況の確認等)

- 平成21年 4月 平成20年度実施テーマの達成状況の確認
平成21年 4月～ 平成20年度実施テーマの成果報告会の開催

(3) 平成22年度実施テーマにかかるスケジュール (事業実施のための準備)

- 平成21年11月 平成22年度実施テーマ (継続含む) のNEDO技術開発機構内での調査
平成22年12月 提案テーマに対する提案各部へのヒアリング
平成22年 2月 平成22年度実施テーマの選定
平成22年2～3月 平成22年度実施テーマの委託先公募 (公募時期は適宜)